



---

# ASR-P351N

## 取扱説明書

---

タイプ	DESKTOP-Type Pro
対応 OS	iOS Android Windows Linux 他

---

初版 2025 年 12 月 20 日

## 目次

---

はじめに .....	2
問い合わせ先.....	2
安全にお使いいただくために（必ずお守りください） .....	4
1 各部の名称.....	5
2 システム構成 .....	5
3 機能説明及び操作方法 .....	6
4 設定 .....	8
5 意図しないタグの読み取りについて .....	9
付録：仕様.....	10

## はじめに

このたびは ASR-P351N（以下、本製品）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書では、本製品を正しくお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

本製品は、アンテナ一体型の RFID リーダライタです。本製品の上に置かれた RFID タグを、簡単かつ確実に読み取ることができます。例えば、RFID タグが取り付けられた衣服が入った買い物カゴや、大量の ID カードをまとめて読み取る用途に適しています。また、PoE インターフェースに対応しており、1 本のケーブルで電源供給と通信が可能です。iOS、Android、Windows、Linux など、さまざまなシステム環境で利用できます。

## 問い合わせ先

この取扱説明書に関するご意見、ご質問は  
弊社ホームページの「問い合わせ」からご連絡ください。

【お問い合わせ先（弊社ホームページ）】

<https://asreader.jp/contact/>



- ★本書の著作権は弊社に帰属し、弊社の承諾なしに本書の一部または全部を複製、転載、改変、他言語への翻訳などを行うことは禁じられています。
- ★本書にある画像はイメージであり、実際の製品と異なる場合があります。
- ★弊社では、お客様の生命や身体、財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために、細心の注意を払っております。本製品をご使用になる際には、本書をよくお読みの上、お使いください。本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は責任を負いかねます。
- ★地震、雷、風水害などの天災及び弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ★弊社が落下・衝撃によると判断した不具合に対しては、保証期間内であっても有償修理となります。
- ★弊社では、弊社製品が他の特許などを侵害しない為の適切な処置をとっていますが、以下の(1)～(4)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
  - (1) 弊社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わせて使用された場合
  - (2) 弊社製品が意図されない方法で使用された場合
  - (3) 弊社以外によって行われた弊社製品の改変
  - (4) 弊社製品を購入された国以外の地域での使用

## ■ 改版履歴

版	改版内容	日付
初版	新規作成	2025/12/20

※ 本書の内容は、仕様変更などにより予告無しに変更することがあります。

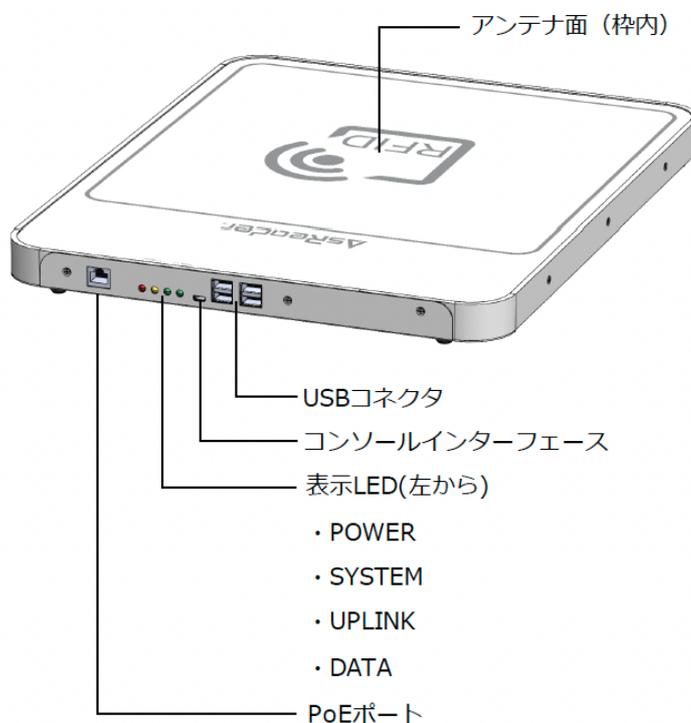
## 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

 警告
分解や改造、修理などをご自身で行わないでください。故障、発火、感電の原因になります。万一、改造などにより不具合が生じても、弊社は一切の責任を負いかねます。
使用中に本製品から煙がでて、異臭や異音がしているなどの異常があるときは、すぐに使用をやめてください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
本製品を落としたり、投げつけたりするなど強い衝撃を与えないでください。破損、発火、感電、故障の原因になります。落下により本製品が破損し、機器内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりする場合があります。
本製品は、UHF 帯の電波を使用する RFID 機器です。そのため、使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。この影響を少なくするために、運用に際して以下のことを厳守されることをお願いします。
1. 本製品に接続したアンテナを、植込み型医療機器の装着部位より 22cm 以内に近づけないこと。
2. 植込み型医療機器装着者は、本製品に接続したアンテナより 22cm 以内に近づかないこと。

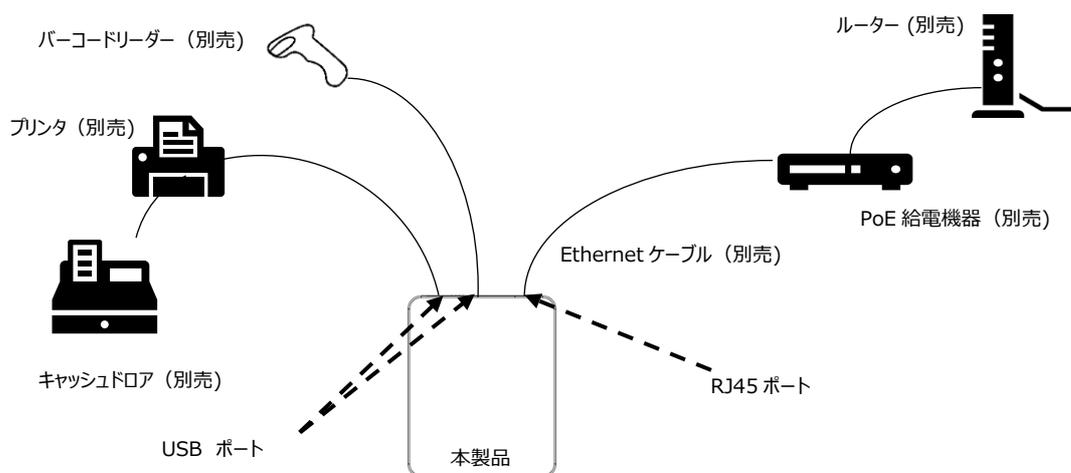
 注意
本製品は電波法に基づく工事設計認証を取得しております。電波法により本製品の改造は禁止されます。
本製品と接続する PoE 給電機器は本書に記載のある規格の機器を使用してください。規格外の機器を使用した場合、本製品の故障や動作不良を起こすことがあります。
本製品を廃棄するときは、法令及びお住まいの地域の条例に従って処分してください。
本製品を使用して異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、お買い上げの販売会社にご相談ください。
本製品を直射日光が当たる場所など非常に温度が高くなる場所に放置しないでください。筐体や部品に悪影響を与える他、機器の破損・発火事故の原因となることがあります。
本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落下による機器の破損や怪我の原因となることがあります。

## 1 各部の名称



## 2 システム構成

下図の通り、システムを構成することができます。



## 3 機能説明及び操作方法

### 1 PoE ポート

PoE 対応ポートと接続することで、給電およびネットワーク接続を行います。

#### 接続方法：

- 1) PoE 給電機器と本製品を Ethernet ケーブルで接続してください。
  - 2) PoE 給電機器とルーターを接続してください。
- ※ 接続する PoE 給電機器は、IEEE 802.3at 規格 に対応した機器をご使用ください。
- ※ 接続する Ethernet ケーブルは、カテゴリ 5e 以上の UTP ケーブル をご使用ください。

#### 電源オン：

上記の機器を接続し、PoE による給電が開始されると、本製品は自動的に起動します。

起動完了後、4 つの LED がすべて点灯または点滅 します

#### 電源オフ：

PoE 給電機器の電源を切る、または本製品を PoE 給電機器から取り外してください。

### 2 表示 LED

LED	色	説明
POWER	赤	電源が入力されると点灯します。
SYSTEM	橙	本製品が動作中に点滅します。
UPLINK	緑	Ethernet 接続時に点滅します。
DATA	緑	通信時に点滅します。

### 3 コンソールインタフェース

メンテナンス用ポート(お客様のご利用はできません)。

## 4 外部デバイス接続インターフェース

バーコードスキャナなどの HID 機器 や、ESC/POS 対応プリンターを接続して使用できます。

### ● HID デバイスの接続

バーコードスキャナなどの HID デバイスを、本製品の USB ポート に接続してください。本製品の USB ポートからの電源出力は、4 ポート合計で 2500mW (5V/500mA) です。これを超える消費電力を必要とする機器を接続する場合は、セルフパワーの USB ハブ を介して、本製品と該当の機器を接続してください。

### ● プリンターの接続

プリンターを 本製品の USB ポート に接続し、プリンターの電源を接続してください。使用するプリンターは、ESC/POS に対応した製品 をご使用ください。

### ● キャッシュドローアの接続

プリンターを本製品に接続した後、キャッシュドローアをプリンターに接続してください。キャッシュドローアは、プリンターを介して制御されます。

### ● RFID タグとの通信 (インベントリ、リードライト、ロック、キル)

本製品は、ASR-033W と同様のソフトウェア で制御できます。ASR-033W・ASR-053W SDK リファレンスガイド または ASR-033W・ASR-053W コマンドガイド を参照し、必ず「アンテナポート 5~8」を指定して RFID タグとの通信を実行してください。

## 4 設定

本製品を使用するために必要な必須設定と、利用シーンに応じた参考設定を以下に示します。

### 1 必須設定

本製品では、アンテナポート 5~8 を使用します。

そのため、以下のとおりアンテナポートの設定を行ってください。

アンテナポート	設定
1	OFF
2	OFF
3	OFF
4	OFF
5	ON
6	ON
7	ON
8	ON

### 2 参考設定

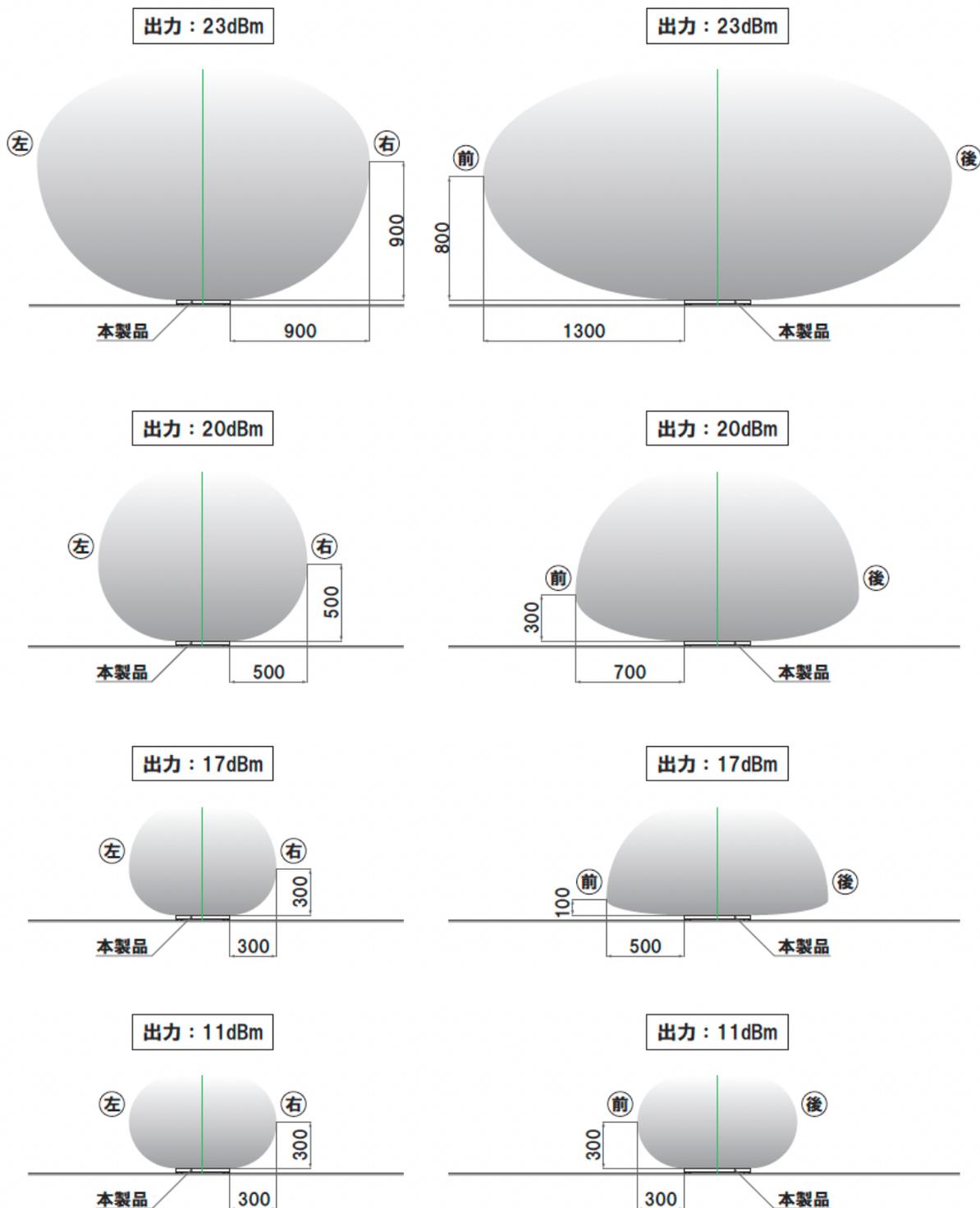
本項では、利用シーンごとの参考設定値を示します。

実際の設定は、使用する RFID タグや設置環境に応じて調整してください。

利用シーン	イメージ	アンテナ出力	Session Flag	Session	Q
ID カードまとめ読み (30 枚)		15dBm	A	S0	6
衣服が入った買い物かご (10 枚)		17dBm	A	S0	4
衣服が入った買い物かご (20 枚)		23dBm	A	S0	6

## 5 意図しないタグの読み取りについて

アンテナ出力を高く設定した場合、本製品の周囲にある RFID タグを意図せず読み取ることがあります。読み取り範囲は、使用するタグの種類や設置環境（周囲の金属・電波反射など）によって変化します。本項に記載する読み取り範囲は、参考値として示すものです。



## 付録：仕様

	型式	ASR-P351N
RFID	規格	ISO/IEC 18000-63 (旧 18000-6C) / EPCglobal Class 1 Gen 2
	使用周波数	日本: 916.8 ~ 922.0 MHz 北米: 902.75 ~ 927.25 MHz
	送信出力	日本: Max 200mW (23dBm) 北米: Max 1W (30dBm)
	機能	インベントリ、リードライト、ロック、キル
電源	入力	・RJ45 x1 PoE (IEEE802.3at 準拠) ※使用する PoE ハブ/インジェクタと Ethernet ケーブルは必ず下記の仕様 のものをご利用ください。 Ethernet ケーブル： カテゴリ 5e 以上 PoE ハブ/インジェクタ： IEEE802.3at 対応
	出力	USB 2.0 Type-A x4 最大合計 2500mW
インターフェース	Ethernet	RJ45 x1
	USB	USB 2.0 Type-A x4: HID 機器及び ESC/POS 対応機器用
環境性能	動作	-10~45°C、20~85 %RH
	保存	-20~60°C、10~95 %RH
外観	寸法 (W)×(D)×(H)	433 × 352 × 31 mm
	質量	約 1900g
	材質	アルミニウム・PMMA
	筐体色	白
	表示 LED	赤・橙・緑・緑
	適合規格	TELEC, FCC, ISED, RoHS
	対応 OS	iOS / Android / Windows / Linux

## **ASR-P351N**

### **取扱説明書**

#### **株式会社アスタリスク**

**〒532-0013**

**大阪府大阪市淀川区木川西 2 丁目 2-1 AsTech Osaka Building**

- ・AsReader は、株式会社アスタリスクの登録商標です。
- ・App Store、iPad、iPadOS、iPhone、iPod touch、Mac、Macintosh、macOS は、Apple Inc.の商標です。
- ・iPhone の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・IOS は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されま
- す。
- ・Google Play、Android は、Google LLC の商標です。
- ・Microsoft、Visual C#、Visual C++、Visual Studio、Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本
- およびその他の国における登録商標または商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。